

『平成 28 年版 対話式 法人税申告書作成ゼミナール』  
 (鈴木基史 著) 正誤のお知らせ

表題図書の記述内容について、下記のとおり誤りがありました。お詫びして訂正させていただきます。

	誤	正
<102 ページ> 上から 13 行目	91 ページ	90 ページ
<128 ページ> 上から 9 行目	20 から 28、第 2 段階の「繰入 限度額の計算」は 1 から 9	19 から 27、第 2 段階の「繰入 限度額の計算」は 1 から 8
<128 ページ> 上から 11 行目 <129 ページ> 上から 2 行目	20	19
<129 ページ> 上から 6 行目	21 から 23	20 から 22
<129 ページ> 上から 9 行目、上から 14 行目	21	20
<129 ページ> 上から 18 行目、下から 13 行目	22	21
<132 ページ> 上から 3 行目	27	26
<132 ページ> 下から 9 行目	29 から 32	28 から 31
<154 ページ> 上から 7 行目	3	18
<154 ページ> 上から 10 行目	4	19
<154 ページ> 下から 8 行目	6	21
<155 ページ> 上から 6 行目	9	24

	誤	正
<161 ページ> 下から 3 行目	連結法人 <u>株式</u> という	連結法人という
<204 ページ> 図表 2-21 内 下から 2 行目	$\Delta 3,000,000\text{円} + 22,500\text{円} = 2,977,500\text{円}$	$\Delta 3,000,000\text{円} + 22,500\text{円} = \underline{\Delta}2,977,500\text{円}$
<228 ページ> 上から 14 行目	$8,651,300\text{円} - \underline{3,631,900}\text{円} = \underline{5,019,400}\text{円} \cdots \text{㉔}$	$8,651,300\text{円} - \underline{4,231,900}\text{円} = \underline{4,419,400}\text{円} \cdots \text{㉔}$
<228 ページ> 上から 19 行目	$2,334,400\text{円} - \underline{907,900}\text{円} = \underline{1,426,500}\text{円} \cdots \text{㉔}$	$2,334,400\text{円} - \underline{1,057,900}\text{円} = \underline{1,276,500}\text{円} \cdots \text{㉔}$
<228 ページ> 上から 21 行目	$\text{㉔} + \text{㉔} = \underline{6,445,900}\text{円}$	$\text{㉔} + \text{㉔} = \underline{5,695,900}\text{円}$
<229 ページ> 上から 8 行目	4	④